

放射能 “ 正しく知り適切な対応を！ ” ～ 風評被害防止のために～

3.11大震災から早やくも1年が経とうとしています。未曾有の大津波による福島第一原子力発電所が壊滅的な被害を受け、原発の水素爆発による放射性物質が環境中に大量に放出されて、当時は日本中がパニック状態に陥りました。その後、原発事故そのものは関係者の必死の努力で安定方向に向かっているとの報道があり、新たに放射性物質が大量に放出される危険性はなくなりつつあるように思われます。一方で、放出された放射性物質は土壌や河川を通じて農・畜産物や魚介類など私たちの食物を汚染し、長期的な健康被害が懸念されています。昨年末に新たに食品中の放射性物質の規制値が出され、それまでの暫定規制値からかなり厳しい値となり、このところメディアもあまり騒がなくなってきました。しかしながら、放射性物質の低線量被曝による長期に亘る健康への影響は過去の経験に基づく科学的・医学的に確立された知識・情報が不足しているために私たち一般の国民の疑問・不安感が拭えないというのが実態ではないでしょうか。このような現状を踏まえて、原点に立ち返り放射能の問題を基本から学び、放射線の安全性についての“答えを求めるのではなく、自分の頭で考え判断して答えをだすことが出来るように！風評被害の加害者にならないように！”との思いからこの勉強会を企画しました。講師には放射線の専門家をお招きして、私たち一般市民にも理解できる分かりやすい講義をやって頂きます。是非、多くの方の参加をお待ちしています。

- 日 時 H24年2月7日(火)
10:30～12:00(予定)
- 講 師 高橋一智氏
高エネルギー加速器研究機構
共通基盤研究施設 放射線科学センター技師
技術士(原子力・放射線部門) 第一種放射線取扱主任者
- 会 場 日立市金沢団地集会所2F 大会議室
茨城県日立市金沢町5丁目 金沢団地集会所
連絡先: 0294 37 5586(ふれあいの郷・金沢/責任者・鈴木)
・電車の方: JR常陸多賀駅前 日立電鉄バス19番
金沢団地・台原団地行き 約15分 金沢団地東口下車すぐ前
・車の方: R6号マクドナルド金沢店信号を山側に進と生協の店
に行き着きます(バス停前)
- 参加費 無料
- 主 催 (社)NACS 東日本支部・茨城分科会
- 共 催 ふれあいの郷・金沢
- 申込み・問合せ
NACS 東日本支部・茨城分科会(近藤)
tel/FAX: 050-3337-2308
e-mail: taketyan@circus.ocn.ne.jp